

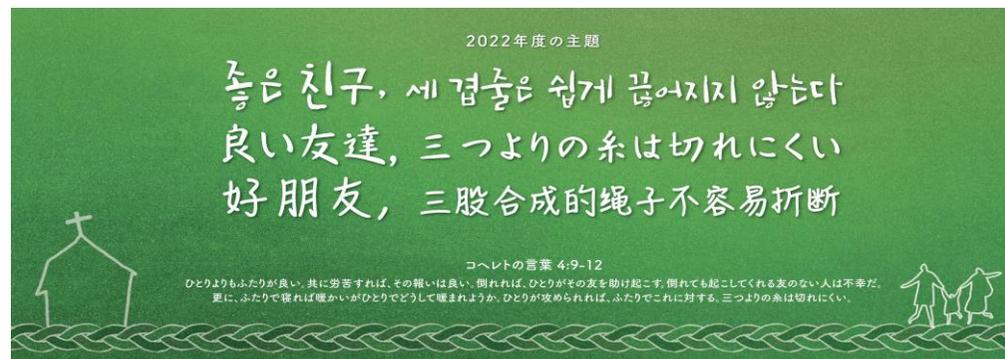
◆礼拝案内◆

| 礼拝 | 説教者 | 時間・場所 | 説教箇所・題 |
|------------------|--------|------------------|--|
| ラプリーキッズ | 久保田 美穂 | オンライン | 使徒言行録 14 章 8 節-28 節 「リストラの町で」 |
| 3部礼拝 (韓国語・通訳) | 洪 石杓 | 12:00 第一礼拝堂 | エフェソの信徒への手紙 2 章 1 節-10 節 「福音 イエス メシア」 |
| 4部礼拝 (英語) | 三澤 悠 | 12:00 ビジョン A | Philippians 3:18-21 “But our Citizenship is in Heaven.” |
| ブレッシング部 | | 10:00 ドリームルーム | 創世記 12 章 2 節 「約束を守る神様」 |
| たき火のわ | 金 正秀 | 17:00 ドリームルーム | ヘブライ人への手紙 5 章 12 節-14 節 「成長するクリスチャン」 |

◆教会共同体の祈禱課題◆

- ①ウクライナへの軍事侵攻が平和的に解決され、主による守りと導きがありますように。
- ②コロナウィルス感染者の増加、全国で発生している大雨による不安などがありますが、主による平安が与えられるように、また必要な助けの手が届きますように。
- ③教会のリーダーシップが成熟していく過程において聖霊の導きがありますように。
- ④ブレッシング部：先生達、奉仕者達が聖霊で満たされるように。オンラインで参加している学生が、徐々に対面礼拝に来られるように。学生やご家族の健康と救いのため、奉仕者が与えられるように。

【Step by Step 通読の手引き】◆歴代誌上下—イスラエルの民がバビロン捕囚から帰還した後書かれた書物。歴代誌がユダヤ教の聖書「タナク」において最後尾に置かれているという事実が、この書が書かれた目的を最も豊かに物語っている。捕囚後の民たちの状態は、彼らが真に望んだ状態とはほど遠いものであった。ゆえに彼らは、主なる神様は自分たちをまだ見捨てていないのか、契約はまだ生きているのかということに大いに不安に思っ過ぎていた。そんな民たちに対して、歴代誌の著者は、過去を振り返ることによって未来の希望を指し示そうとしている。歴代誌の主題は、ダビデ契約に基づいた新しいメシアなる王到来の希望と、その王による新しい王国建設、新しい神殿建築の希望の 2 つである。この書の構成は以下である。①上 1-9 章【系図】；鍵となる人物名をあげることによって旧約聖書全体の流れを要約している。系図の中で、ユダの子孫からダビデまでとダビデの子孫たちという王の家系とアロンの子孫で神殿に仕える祭司の家系が強調されており、これは歴代誌の主題に基づいている。②上 10-29 章【ダビデの物語】；ダビデを理想の王として描くことで、読者に、来るべきメシアは新しいダビデのような存在であるとイメージさせている。③下 1-36 章【エルサレムの王たち】；神に従順な王と不従順な王、それゆえに彼らが受けた結果を描くことで、読者が過去の歴史から学び神と律法に忠実であるように招いている。歴代誌はペルシャ王キュロスによる帰還命令の言葉で終わっている。含みのある終わり方は、捕囚後の状態がゴールなのではなく、やがてメシアが到来して神殿を再建し新しい王国を立て上げることが真のゴールなのであるということを訴えるものである。歴代誌は私たちが未来を見るために過去を振り返ること、過去を根拠として希望ある未来を待ち望むことを促しているのである。(Bible Project 歴代誌 Chronicles【概観】)



礼拝案内

2部礼拝 10:00

説教： 洪 石杓 牧師
司会： 堀江 佳奈 牧師

前奏

- 招きの言葉・黙禱.....一同
- 私たちの信仰告白.....使徒信条.....一同
- 讃 美.....一同
- 共同体の祈り.....司会者
- 私たちの祈り.....主の祈り.....一同
- 聖書朗読.....エフェソの信徒への手紙 2 章 1 節-10 節.....司会者
- 説 教.....「福音 イエス メシア」.....洪 石杓 牧師
- 献金讃美.....新聖歌 357 番.....一同
- 献金祈禱.....司会者
- 頌 栄.....新聖歌 63 番.....一同
- 祝 禱.....説教者

後奏

歓迎の挨拶・お知らせ・共同体の交わり.....一同

※礼拝中に起立を促すことがあります、各自の判断でお座りいただいても構いません。

ヨハン東京キリスト教会日本部

担任牧師：洪石杓 担当牧師：堀江佳奈

〒169-0074 東京都新宿区北新宿 4-30-2

Tel.03-5338-6411 / Fax.03-5338-6414

【使徒信条】 我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン。

【主の祈り】 天にまします我らの父よ ねがわくは御名をあがめさせたまえ 御国をきたらせたまえ 御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ 我らの日用の糧を 今日も与えたまえ 我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく 我らの罪をもゆるしたまえ 我らをこころみにあわせず 悪より救いいだしたまえ 国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン

◆2部礼拝御言葉◆

-エフェソの信徒への手紙 2章1節-10節-

1:さて、あなたがたは、以前は自分の過ちと罪のために死んでいたのです。2:この世を支配する者、かの空中に勢力を持つ者、すなわち、不従順な者たちの内に今も働く霊に従い、過ちと罪を犯して歩んでいました。3:わたしたちも皆、こういう者たちの中にいて、以前は肉の欲望の赴くままに生活し、肉や心の欲するままに行動していたのであり、ほかの人々と同じように、生まれながら神の怒りを受けるべき者でした。4:しかし、憐れみ豊かな神は、わたしたちをこの上なく愛してくださり、その愛によって、5:罪のために死んでいたわたしたちをキリストと共に生かし、一あなたがたの救われたのは恵みによるのです—6:キリスト・イエスによって共に復活させ、共に天の王座に着かせてくださいました。7:こうして、神は、キリスト・イエスにおいてわたしたちにお示しになった慈しみにより、その限りなく豊かな恵みを、来るべき世に現そうとされたのです。8:事実、あなたがたは、恵みにより、信仰によって救われました。このことは、自らの力によるのではなく、神の賜物です。9:行いによるものではありません。それは、だれも誇ることがないためなのです。10:なぜなら、わたしたちは神に造られたものであり、しかも、神が前もって準備してくださった善い業のために、キリスト・イエスにおいて造られたからです。わたしたちは、その善い業を行って歩むのです。

日本部の mission statement

1. 私たちは、神様の子供とされた大切でかけがえのない一人一人が集まった共同体です。
-あなたは愛されるために生まれた人。
2. 私たちは、一人の問題を皆で祈り支えることで連帯し、共に泣いて共に笑う共同体です。
-信仰生活は団体戦。
3. 私たちは、この地上における神の国の現れと広がり仕える共同体です。
-宣教する教会。

■通読プロジェクト『Step by Step』

①今週の通読箇所は歴代誌上1章-11章です。
※注目ポイント→歴代誌上11:2-3「ダビデによるイスラエルの統一」; 2節の「神の言葉」による神の召しと約束、3節の神が召した者を任職するための「油注ぎの儀式」によって、ダビデは全イスラエルの正統的な王として立てられました。この出来事を記録することによって、歴代誌の著者は、将来新しいダビデとしてのメシアにより、分裂してしまったイスラエルが再び一つの民とされるという希望を示し、そこに読者を招きました。そのことは神様のご計画でもあり、その後遣わされたメシアなるイエスによって実現していきます。福音はユダヤとサマリアの全土に、地の果てに至るまで伝えられよと命じられました。イエスの福音を聞いて信じた者たちは神の平和に与る者とされ、一つの神の民とされていくのです。神の民である私たちは、互いの間にある隔ての壁が完全に打ち壊されて、神の平和が豊かに実現されていくことを心から願い、そのために仕えていきましょう。
②LINEオープンチャットは黒いQRコードを、また公式Twitter「聖書からのつぶやき」はオレンジのQRコードからお入りください。公式Twitterのアカウント名は、@Stebastebaになります。



■Prayer Night

7月21日(木)19:50から、教会1階ドリームルームでPrayer Nightを行います。
ミーティングID: 836 2362 6751
パスワード: 356007

※毎主日、祈りの箱を受付に置きます。Prayer Nightで兄弟姉妹に執りなして祈ってほしい祈り課題や、教職者に祈ってほしい祈り課題があれば、その旨を記入して入れてください。祈りの箱は、プライバシー保護のため、平日は事務室に置くようにいたします。

■グリーンウォーク

7月23日(土)教会近隣のゴミ拾いをします。集合場所はフレンズカフェです。集合時間に変更があります。7・8月は8:00～、9月からは14:00～です。※雨天中止になります。
担当:三澤悠伝道師

■青年部

7/23(土)秋川溪谷でリトリートをします。武蔵五日市駅に10時集合になります。
会費は一人1000円です。

■新来者クラス

毎週2部礼拝後に新来者のための教会案内の場を設けています。新来者が来られる場合はぜひ教職者までご連絡ください。

■コロナ拡散防止について教会の対策

新型コロナウイルス感染者が出た場合の教会対応ガイドラインを変更しました。・感染者が出ても教会建物への出入り禁止期間は設けません。・濃厚接触者と濃厚接触の疑いがある聖徒だけが1週間オンライン礼拝を捧げる。館内でのマスク・入館時(正面玄関および通用口)における・検温と手指のアルコール消毒・礼拝や集い後の施設や設備の消毒・ソーシャルディスタンス・礼拝堂人数制限・1,3,5部礼拝参加申請・換気・講壇アクリル板・飲食を伴う集いは教職者の指導のもと5つの小(少人数、小一時間、小声、小皿、小まめに換気)で行う。ただし、一階フレンズカフェでの食事は禁止です。

■スマイル・中高等部 夏キャンプ

本日7月17日～18日まで、スマイルキッズと中高等部の子どもたちが、キャンプをします。子どもたちの霊肉共の健康と成長のためにお祈りください。

なお、礼拝は、キャンプの中で行われます。

場所:日光オーリーブの里

■教職者人事

洪石杓牧師が7月18日(月)から2023年4月まで安息年に入ります。霊肉共の癒しのためにお祈りください。

安息年の終了後、本教会での働きを再開します。

■第71期洗礼準備クラス

来週7月24日より、11:30～洗礼準備クラスが始まります。場所は教会1Fのグレイス1です。

担当:堀江佳奈 牧師

■インターネット宣教部

本日より、日本部のYouTubeアカウント「Yohan Tokyo Christ Church」(下記URL)から礼拝動画の配信を開始します。既存の韓国部のYouTubeアカウントは24日まで同時平行で配信します。

<https://www.youtube.com/channel/UC-7jVt9IUWCG0M4A2HvRq5g>

※礼拝動画の視聴方法につきましては、今まで通りに教会ホームページから視聴していただくか、上記のYouTubeアカウントから視聴することができます。ご質問がございましたら担当までご連絡ください。

担当:阿久津和生 伝道師

■木曜祈り会

7月28日(木)の木曜祈り会はヨハンソウル教会の白サンウク牧師が来られてメッセージをして下さいます。